

## 令和6年12月実施の河川水質追加調査について

令和6年5月の調査（5月15日に採水）のうち、PFOS及びPFOAについて、以下の調査地点でPFOS及びPFOAの暫定指針値（50ng/L）を上回った。

神崎川水域：「02301 神崎川-新三国橋」	99ng/L
「02001 安威川-新京阪橋」	71ng/L
「06901 大正川-安威川合流直前」	61ng/L
飛鳥川水域：「07901 飛鳥川-円明橋」	64ng/L
西除川水域：「06302 西除川-狭山池合流直前」	53ng/L

この結果を受けて、各水域におけるPFOS及びPFOAの実態を調査するため、追加調査を行った。

### 1. 追加調査の概要

全ての地点で、令和6年12月6日に採水した。

#### (1) 神崎川水域：図1に示す5地点

神崎川・新三国橋では、令和3年度（80ng/L）と令和5年度（58ng/L）に暫定指針値を超過し、これまで、新三国橋から江口橋まで上流域の調査を行ったが、神崎川に流入する安威川の新京阪橋（60ng/L）を除き暫定指針値を下回っていた。令和6年度は安威川の支川である大正川で暫定指針値超過が確認されたため、大正川上流域を中心に追加調査を実施した。



図1 神崎川追加調査地点図（地理院地図より）



(2) 飛鳥川水域：図2に示す3地点

飛鳥川・円明橋では、令和5年度に58ng/Lと暫定指針値を超過したため、円明橋と上流の逢坂橋及び流入水路で調査を行ったが、暫定指針値を下回っていた。令和6年度は逢坂橋より上流の地点で追加調査を実施した。



図2 飛鳥川追加調査地点図（地理院地図より）



### (3) 西除川水域：図3に示す3地点

西除川・狭山池合流直前では、令和5年度に53ng/Lと暫定指針値を超過したため、狭山池合流直前と上流の天野大橋側道橋で調査を行ったが、暫定指針値を下回っていた。このため、令和6年度は天野大橋側道橋より上流の地点で追加調査を実施した。

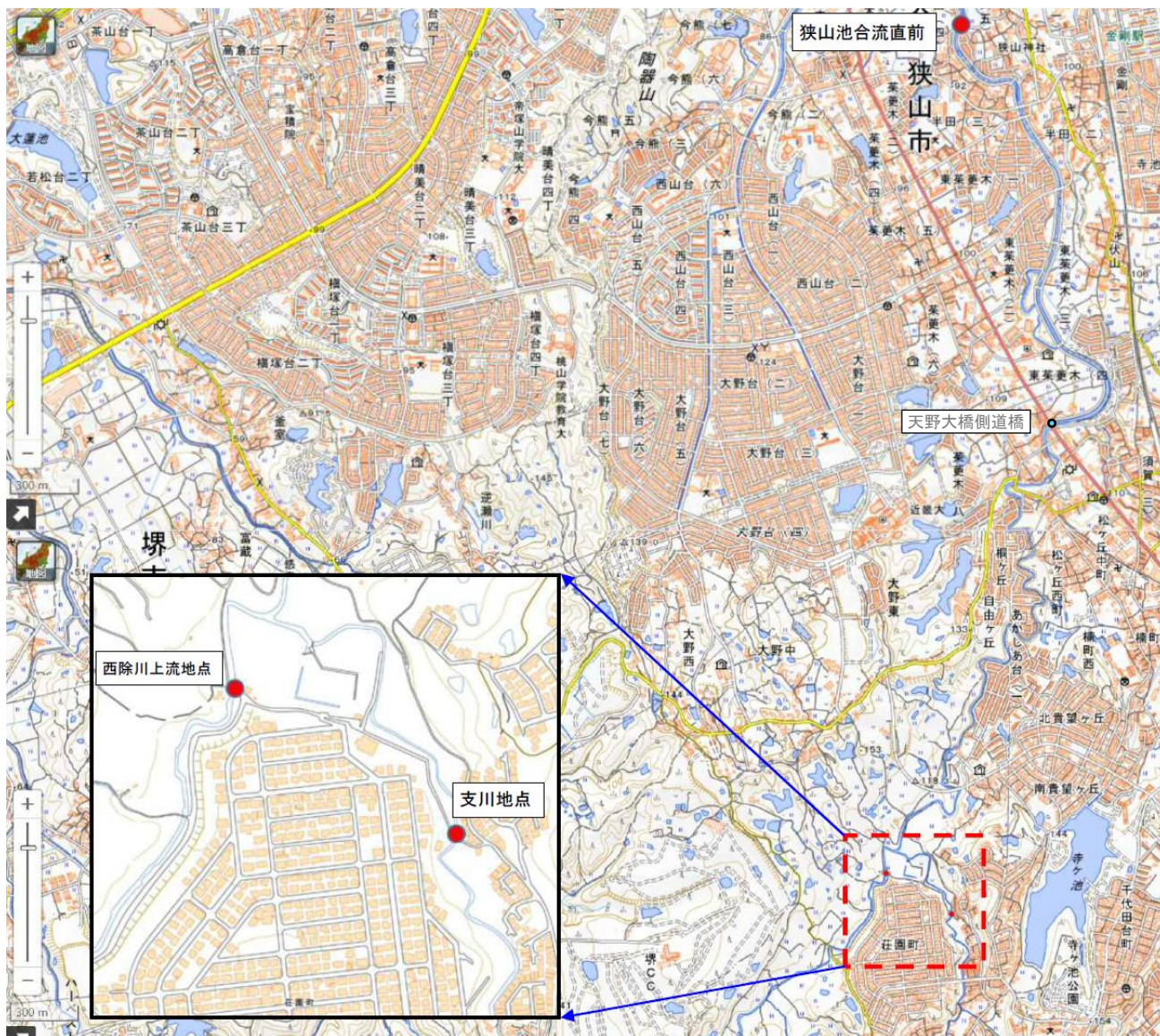


図3 西除川追加調査地点図（地理院地図より）

## 2. 追加調査結果と今後の対応

### (1) 神崎川水域

神崎川水域で追加調査した5地点の結果は表1のとおりで、全地点で暫定指針値(50ng/L)を下回った。

令和6年度の常時監視で暫定指針値を超過した神崎川・新三国橋、安威川・新京阪橋及び大正川・安威川合流直前については、引き続き常時監視を毎年実施し、今後の推移を注視する。

表1 神崎川水域追加調査結果

(単位: ng/L)

地点	PFOS及びPFOA	PFOS	PFOS(直鎖体)	PFOA	PFOA(直鎖体)
神崎川・新三国橋(環境基準点)	22	3.0	<2.5	19	18
安威川・新京阪橋(環境基準点)	28	<2.5	<2.5	26	26
大正川・安威川合流直前(環境基準点)	25	7.0	4.5	18	16
大正川・長曾橋	31	6.0	3.0	25	22
小川・さくらばし	15	4.0	<2.5	11	10

### (2) 飛鳥川水域

飛鳥川水域で追加調査した3地点の結果は表2のとおりで、全地点で暫定指針値(50ng/L)を下回った。

令和6年度の常時監視において暫定指針値を超過した飛鳥川・円明橋については、引き続き常時監視を毎年実施し、今後の推移を注視する。

表2 飛鳥川水域追加調査結果

(単位: ng/L)

地点	PFOS及びPFOA	PFOS	PFOS(直鎖体)	PFOA	PFOA(直鎖体)
飛鳥川・円明橋(環境基準点)	25	3.4	<2.5	22	15
飛鳥川・松本橋	21	<2.5	<2.5	19	16
流入水路	11	<2.5	<2.5	9.0	7.0

### (3) 西除川水域

西除川水域で追加調査した3地点の結果は表3のとおりで、全地点で暫定指針値(50ng/L)を下回った。

令和6年度の常時監視において暫定指針値を超過した西除川・狭山池合流直前については、引き続き常時監視を毎年実施し、今後の推移を注視する。

表3 西除川水域追加調査結果

(単位: ng/L)

地点	PFOS及びPFOA	PFOS	PFOS(直鎖体)	PFOA	PFOA(直鎖体)
西除川・狭山池合流直前(環境基準点)	23	4.0	<2.5	19	18
西除川・上流地点	22	<2.5	<2.5	20	19
支川地点	42	15	9.6	27	26